

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所 属 人間科学部健康栄養学科

名 前 岩崎 有希

作成日 2023年9月28日

1. 責務 (何を行っているか、何を果たしているか)

教育理念「人々の真の幸福と健康を支援する」ことを念頭に、主に国家試験科目「基礎栄養学」の講義および実験を中心に担当しており、授業を通して学生さんの日々の成長を願って教育に従事しております。自分自身の「こころ」と「からだ」だけではなく、他者への理解がより深く、目に見えるものだけでなく見えないものにも価値を見出せ、幅広い領域に思いを馳せることができる想像力の豊かな人材育成に尽力しております。

科目名： 食品学実験Ⅰ（必修、2学年）、栄養生理化学（必修、2学年）、栄養代謝実験（必修、3学年）、細胞と遺伝子（選択、3学年）、管理栄養士基礎演習Ⅱ（必修、2学年）、コミュニケーション実習（選択、1-2学年）、管理栄養士総合演習（選択、4学年）、卒業研究（選択、3-4学年）、臨地実習前後教育（必修、2-3学年）

教育活動： 研究委員会、教務委員会、時間割作成、備品管理、食品衛生管理者・食品衛生監視員養成施設関係、国家試験対策WG、実力試験運営、1年生担任、フレッシュマン教育、学園祭、球技大会、オープンキャンパス

2. 理念 (教育に対する考え方)

講義や実験等のような形式の授業においても共通して願っていることがあります。

多くの学生さんには、授業を通して多くのことを学び、良い習慣を味方につけ、多くの技術を獲得し、次の3つを達成してほしいと願っています。

- ①臨地実習におけるより多くの学び
- ②高みを目指した希望する就職先の獲得
- ③管理栄養士国家試験合格

どんな困難なことが立ちばだかっても、達成できるかわからないことに挑戦するときでも、必ず自分なら達成できるはずだと自身を信じてあげてください。人間が成長する瞬間とは、「不安だけど頑張っって立ちばばかりの壁を越えた時」とよく耳にします。

3. 方法 (教育方法において大切にしていること)

授業を行う際に大切にしている考え方・実施する方法を記述 200～1000文字

実験授業をはじめとしたグループワークでは、特に、本学のディプロマ・ポリシー「実社会をよりよく生きるための洞察力、共感力、創造性、表現力、自己教育力、豊か中間性」等の向上を目指して、友人と楽しみながら物事を進めていきますが、各々が自身と異なる個々の考え方や意見、性質を受け入れ、理解し、尊重し合える環境づくり掛けています。日々の小さな意識の積み重ねで、卒業時には「多職種の人々と円滑な（健康栄養学科ディプロマ・ポリシーより）」を図れる管理栄養士になっていかれる

を期待しています。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

実験および講義のどちらの授業でも国家試験を意識した授業構成としていることで、印象に残り国家試験問題を理解するための足掛かりとなり深い学びに繋がっている趣旨の意見をいただいております。また、授業期間中にアンケートをとることでより良い授業を目指す姿勢・授業に対する熱意や丁寧さを評価する意見や解説や説明がわかりやすさ、工夫した資料で楽しく授業ができたと複数人から意見をいただいております。

一方で授業力の向上を目指し、授業の流れや授業の組み立て・展開、スライドのスピードや音声を音声等が明確でわかりやすいよう工夫し、もっと伝わりやすい授業を目指して参ります。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

短期目標は、音声は明確に届けることを2023年12月までに達成いたします。

中期目標は、ある程度の理解と知識が身についている層から科目に苦手意識がある層までの全ての学生さんに対して理解しやすい内容になるよう段階を踏んで問題の出題、資料作成を行うことを掲げ、2024年7月までに達成するよう努めて参ります。

【添付資料】

シラバス、学生アンケート